

もっと、あなたに響くこと。

J:COM

News Release

2019年2月25日
株式会社ジュピターテレコム

4K放送の臨場感を体験できる「4K J:COM Box」設置10万台を突破 ～ HDD内蔵型「4K J:COM Box」も新登場 3月1日から提供～

株式会社ジュピターテレコム(J:COM、本社:東京都千代田区、代表取締役社長:井村 公彦)は、2018年12月1日より提供を開始した4K放送用セット・トップ・ボックス「4K J:COM Box」の累積設置台数が、2月14日に10万台を突破しました。J:COMの4Kサービスは、専用チューナーがなくても*1 4K対応テレビで4K放送の高精細映像をお楽しみいただけることなどが特徴で、J:COMはより多くのお客さまに4Kの臨場感を体験いただく機会の提供に努めています。

*1 多チャンネル放送サービス J:COM TV へのご加入が必要です。

また、3月1日(金)からは、新たにHDD内蔵型セット・トップ・ボックス「4K J:COM Box<HDD内蔵モデル>」を月額利用料金800円*2(税抜)で提供いたします。*2 長期契約タイプの場合。標準契約タイプの場合は1,200円(税抜)です。どちらも、J:COM TV サービスへの追加料金です。



4K J:COM Box<HDD内蔵モデル>

J:COMの4Kサービスのポイント:

- ・BS4K、ケーブル4K、J SPORTSをはじめとするCS4Kに加え、VODサービス「J:COM オンデマンド」や「YouTube」の4Kコンテンツをお楽しみになれます。
- ・4K対応テレビがあれば、アンテナの交換や4Kチューナーの購入は要りません。
- ・3つのチューナーを搭載し、番組を視聴しながら4K放送のW録画が可能です*3
- ・4K対応テレビがなくても、4K放送の番組*4を視聴することができます。
- ・機器の設置や設定からアフターサポートまで、J:COMが全て対応します。

*3 4K放送の録画可能時間は、2TBのDRモードで約126時間です。

*4 画質はご使用のテレビにより異なります。

J:COMは、今後も4K放送の普及促進と、グローバルなスポーツイベントなどを高精細映像で提供することにより、地域の皆さまに良質なエンターテインメントと新たな視聴体験の提供に努めてまいります。

参考資料

■「4K J:COM Box<HDD 内蔵モデル>」スペック

入出力端子	HDMI 映像・音声出力	1 系統
	光デジタル音声出力	1 系統
	USB 端子	3 系統 (前面 x 1 / 背面 x 2 (5V 1A))
	LAN 端子	1 系統
チューナー数	同時処理可能数	視聴 x1 録画 x2
内蔵 HDD	HDD 容量	2TB
消費電力	電源オン時	最大 42W
	電源オフ時 (機能待機時)	最少 15.2W ^{*5}
本体	外形寸法	295mm(幅)x 50mm(高さ)x 210mm(奥行)
	本体質量 (本体のみ)	約 1.55Kg (SR-4300) / 約 1.64Kg (SR-4300H)

^{*5}STB 内部の処理状況や USB-HDD 等外部機器の接続状況などにより、待機電力は変動します。

株式会社ジュピターテレコムについて <www.jcom.co.jp>

株式会社ジュピターテレコム(本社:東京都千代田区)は、1995年に設立された国内最大手のケーブルテレビ事業・番組供給事業統括運営会社です。ケーブルテレビ事業は、札幌、仙台、関東、関西、九州・山口エリアの25社73局を通じて約547万世帯のお客さまにケーブルテレビ、高速インターネット接続、電話、モバイル、電力等のサービスを提供しています。ホームパス世帯(敷設工事が済み、いつでも加入いただける世帯)は約2,157万世帯です。番組供給事業においては、17の専門チャンネルに出資及び運営を行い、ケーブルテレビ、衛星放送、IPマルチキャスト放送等への番組供給を中心としたコンテンツ事業を統括しています。※世帯数は2018年12月末現在の数字です。